THINKING

社会にひそむ「障害」を考える

私は、「障害」とは個人ではなく、社会の側に存在していると確信しています。実は、我々のごく身近なところに、乗り越えるべき「障害」は存在しています。例えば、教育、育児や働き方、老後のあり方、産業や社会のあり方そのものも、アップデートすべき時を迎えています。こうした社会に横たわる「障害」を一つ一つ取り除いていくことで、誰もが生き生きと命を謳歌できる世界を、みなさまと一緒に、つくってきたいと思っています。

VOICE

これまで、支援現場や政治家秘書をしている中で、こんな声をききました。

人生 100 年時代と言われているように、ある海外の研究では、2007年に日本で生まれた子供の半数が107歳より長く生きると推計されています。このような時代においては、価値観や生き方の多様化はより進み、一人一人の課題もより多様になっていくでしょう。例えば教育。100年という長い期間をより充実したものにするためには、幼児教育から小・中・高等学校教育、大学教育、更には社会人の学び直しに至るまで、生涯にわたる学習が重要です。また、人生 100 年時代に、高齢者から若者まで、全ての国民に活躍の場があり、全ての人が元気に活躍し続けられる社会、安心して暮らすことのできる社会をつくるのが重要な課題となっています。こうした社会システムをアップデートすべく、私は5つの柱を考えています。

内面をご参照ください

うちの子にあった教育を受けさせたいけど、選択肢がない。

子どもが不登校なんだけど、どうしたらいいの？

起業したい。キャリアアップしたい。でもお金も知識もない。

コロナで働き方どうなるの？

出産・育児をきっかけに仕事やめてblankがあるけど、この後どうしよう。

日本はこの先どんな未来が待っているの？何で稼いでいくの？

DXとかAIって耳にするけど何？生活はどう変わるの？

日本維新の会
機関紙 号外

発行日 令和2年10月1日 発行元 日本維新の会

衆議院 神奈川県第10選挙区 支部
〒210-0836 神奈川県川崎市川崎区大島上町18-1 サニークレイン201
TEL:044-366-8680 FAX:044-366-8681

web サイト

facebook

ポネクタ

MESSAGE 金村りゅうなの決意

障害のない社会をつくる

～ちがいをチカラに、人生をかけて～

私はこれまで、発達障害と呼ばれる子ども達の教育に人生を捧げてきましたが、福祉の現場だけでなく、社会の様々なところに越えるべき障害は存在します。教育や雇用をはじめ、様々な分野にひそむ社会の側の「障害」を取り除き、誰もが生き生きとチカラを発揮し、命を謳歌できる世界を、人生をかけて、つくりたいと思っています。

金村 りゅうな

日本維新の会